交通安全お願いしま～す！

交通安全声かけ、にこやかに

7 月 25 日、野木老人クラブ寿会が、野木公民館前の県道で交通安全茶屋を行いました。

クラブの会員 14 人は、朝、公民館周辺の清掃を行い、その後、小浜警察署などの協力のもと、県道を通る車に交通安全啓発チラシやジュースなどの入った袋を「安全運転をお願いします」などと声をかけながら、200 セット手渡しました。ドライバーは、声をかけられるとにこやかに会話を交わして袋を受け取っていました。

会員の清水たみ子さん (上野木) は「今年初めて参加しましたが、運転手に交通安全を話しかけるとニコニコとして受け取ってくださり、やりがいがありました」と話していました。

登下校安全に！クマ鈴贈呈

熊の出没対策として、7 月 25 日、熊川地区地域づくり協議会安心安全部会が、熊川小学校の児童にクマ鈴を贈呈しました。

安心安全部会の小堂敏雄部会長が「クマが皆さんに近づかないよう、この鈴をつけてください」と挨拶し、児童を代表し 5 年生の和田寛希さんが「2 学期からはランドセルにこの鈴をつけて登下校したいと思います。ありがとうございました」とお礼の言葉を述べました。

児童たちは「いい音や」と鈴を鳴らしていました。三島洋娘（ひろの）校長は「登下校時には見守り隊の方々が児童と一緒に歩いてくださっていますが、集落内にもクマが出没しており、クマ鈴があるのは心強い」と話していました。

贈呈式でクマ鈴を受け取る児童

世界にひとつのお皿できたよ

7 月 29 日、パレア若狭の親子陶芸教室が開催され、親子 13 人が器づくりを体験しました。この教室は毎年夏休みに行われており、今年は土で細長いひもを作り、それを順に並べたり積み上げたりして作るお皿づくりに挑戦しました。

参加者は、講師の清水康江さん (鳥浜) に手順を教わりながら、親子で協力しながら成形していました。

関和絵さんと楓子さん親子 (小浜市) は、「図書館をよく利用するので、チラシを見て応募しました。年長の娘に出来るかなと思ったけど、協力してできたので良かった。出来上がりが楽しみ」と話していました。器は色付けをして夏休み中に焼き上がり、各家庭に届けられました。

どんなお皿になるのかな～

梅やカレイなど町の特産を生かした料理を持ち寄り検討しました

外国人に喜ばれるメニュー探る！

若狭町外国人観光客誘致プロモーション実行委員会が、インバウンド誘客の取り組みの一環として 7 月 27 日、昼食メニューの検討会をホテル水月花で開催しました。台湾、香港の旅行会社からの「宿泊は難しいが、若狭町で海鮮の昼食を味わいたい」という要望を受け、統一した昼食メニューを町内のお宿で提供し、外国人観光客をもてなします。

検討会には、同実行委員会から、お宿を経営するメンバー 4 人が料理を持ち寄り、調理法や組み合わせなど、若狭らしさを打ち出したメニューを検討しました。

昼食メニューは秋頃から 10 軒程度で提供を始め、徐々に増やしていく予定です。

遊んで触れよう科学のふしぎ

8 月 7 日、「なつやすみ科学で遊ぼう会」がリブラ若狭で開催されました。この催しは今年で 21 回目となり、町内の理科の先生方が中心となって、近隣市町の先生方と共に毎年開催しています。

今年は、ペットボトルロケットの作成、色水の変化を観察する、冷却パックづくり、エネルギーを体験するという 4 つの実験を行いました。

炭酸水・塩水・せっけん水など、酸性〜アルカリ性の性質の違う 10 種類の水溶液を、ムラサキイモの色水に入れて色の変化を見た大塚真衣さん (能登野) は「楽しかったです。色水が紫色から青色に変化したのがおもしろかった」と話していました。

ふしぎ、色が変わった！

◀ 親子木工教室

はぴねすダンス ▶

「名水」の森で夏を満喫♪

8 月 5 日、若狭瓜割名水公園で「2017 若狭瓜割名水まつり」が、同まつり実行委員会主催で開催されました。会場には地域住民による屋台やバラエティに富んだブースが並び、ステージでは福井国体はぴねすダンスや上中中学校吹奏楽部の演奏、地元ダンスチームのパフォーマンスなどが華やかに行われました。

瓜割の名水を使った野点茶会では、尺八の演奏が流れる中、三宅小学校 4 年生の女子児童が浴衣姿で来場者をもてなしました。

実行委員長の塚本隆さんは、「毎年、出店・出演の方など少しずつ変化をつけながら、お客さんが飽きない工夫をしています。県外からも名水まつりの問い合わせが増えているのでありがたいです」と話してくださいました。

2つの合唱団が心を合わせて歌いました

歌声で交流♪ 高槻の合唱団と

8月5日、高槻市少年少女合唱団と、若狭町コロッコ少年少女合唱団の交流演奏会が開かれました。

この催しは20年前、旧三方町と姉妹都市であった高槻市の同合唱団が旧三方町で演奏会を行った際、町内の子どもたちも一緒に歌おうと、コロッコ少年少女合唱団を結成し合同演奏会を行ったことがきっかけで始まりました。3～4年おきに不定期で行われ、今回で9回目を迎えました。

演奏会では高槻市少年少女合唱団が10曲を披露し美しい歌声を響かせ、コロッコ少年少女合唱団は5曲を披露しました。最後に、両合唱団が「未来へ」「ビリーブ」を合同で合唱し、館内いっぱいに歌声が響き渡りました。

リーダー交流！若狭の海で

8月4日～6日、今年で48回目となる「吹田市・若狭町子ども会リーダー交歓会」が、若狭町会場で行われました。吹田市から26人、町内から22人の小学5・6年生の児童と、中学生以上のリーダー21人が6つの班に分かれ、段ボールで作った舟でレースをしたり、海水浴やキャンプファイヤーなどを楽しみながら、友好を図りました。

4班のリーダーを務めた吹田市の白井千裕さん（高2）は、段ボール舟レースで勝つために「他より大きい舟を作りました。土台は発泡スチロールにして浮きやすくし、舟の周りは防水のためガムテープを貼ります」と、作業の手を止めて説明してくれました。残念ながら優勝は1班に譲りましたが、海に浮かべうまく前に進むことができていました。

白熱！段ボール舟レース

2日目、青郷小学校に向かって

挑戦52km！励まし合い完歩

8月18日～20日、「第18回チャレンジウォーク」が開催されました。町内の小学4～6年生41人がジュニアリーダー13人とともに、若狭町から青葉山ろく公園（舞鶴市）までの約52kmを、途中2泊のキャンプをはさみ、徒歩で移動しました。

真夏の太陽が照りつける中、7つのグループに分かれた子どもたちは、うつむき加減になりながらも、ジュニアリーダーに後押しされて、一歩一歩、歩みを進めました。

事前研修で練習した掛け声も徐々に大きくなり、最後には歌声を響かせながら、参加者全員が元気よくゴールすることができました。

どんどん広がる踊りの輪

老若男女集う納涼まつり

8月19日、「みそみ納涼まつり」がみそみ公民館駐車場で行われ、住民や帰省した人など大勢の人出でにぎわいました。

今年は警察音楽隊の演奏や、くずまんじゅうのふるまい、地域の人たちが出店した焼き鳥やビールの他、金魚すくいやヨーヨー釣りなど、子どもたちの楽しい遊び場も準備されました。やぐらの周りでは踊りグループ「踊りゃんせ」の踊りの輪が広がり、盛り上がりをみせていました。

交流部会長の増井文雄さんは「会場に若者の居場所がないという指摘を受け、今年は青年有志の独自運営による若者交流広場も設けました。なかなかの盛り上がりで嬉しいです」と、浴衣姿で話してくれました。

いろんな顔のパンできたよ～☆

8月6日、パレア若狭のパレ若塾で親子パン教室が開催され、12組30人の親子がパン作りを楽しみました。

今回は、5個の丸いパンをくっつけて作る「ちぎりパン」。2度の発酵を終え、チョコペンで顔や模様を描き、仕上げにレタスやウインナーを挟むと、いろんな表情が集まった愛嬌あるパンになりました。

参加した親子は、「粘土で練習してきました」と楽しそうにパンを細工したり、「センスが問われるわ」とチョコペンを手に苦心したりする姿も見られ、楽しそうに仕上げていました。（表紙写真）

力作のパンと一緒に記念撮影

▲森下町長が激励に訪れました（ホテル水月花）

協定式の様子▶

若女将・若旦那奮闘！集客案も

県外の学生が、町内の民宿で接客など女将の仕事を体験する「2017若女将・若旦那インターン」が、8月7日～30日の日程で行われ、東洋大学などから5人の学生が参加しました。期間中、インターン生は、宿の業務のほか、懐石メニューの考案や婚活イベントの企画・運営、農家民宿の体験、町内観光地の視察も行いました。

最終日には、期間中に考案した若狭町の集客アイデアを森下町長や観光関係者の前で発表。豊かな自然の「音」に的を当てたツアーや女子旅プランなど、学生ならではのアイデアが飛び出しました。

同日、若狭町は、毎年同事業に参加している東洋大学国際観光学部とインターシップ実施に係る協定を結びました。

広報わかさ 2017年10月号／平成29年9月15日発行　発行：若狭町／編集：NPOわかさReco. 〒919-1393 福井県三方上中郡若狭町中央第1号1番地 TEL 0770-45-9109

HEART & ART FESTA 2017

主催　ハート&アートフェスタ実行委員会

後援　福井県　(福)福井県社会福祉協議会　福井新聞社
FBC福井放送　福井テレビ　FM福井　ネッツトヨタ福井

福祉と文化の祭典

第11回 ハート&アート フェスタ 2017

wakasa

会期 10/14土 15日

会場 パレア若狹
〒919-1541 福井県三方上中郡若狹町市場18-18
&若狹町歴史文化館
〒919-1592 福井県三方上中郡若狹町市場20-17

1 ♥障がい者の生活・活動への理解促進

きらりアート展　ふれ愛交流まつり
福祉車両展示　(福)かすみが丘学園作品展

2 ♥生きがい・健康づくり

陶芸体験教室　健康度チェック
減塩食試食　鉄棒教室

3 ♥子育て・若者支援、青少年健全育成

映画上映会「湯を沸かすほどの熱い愛」
ファミリー人形劇　おはなし会
こどもの急病時対処法講習会

4 ♥自然・歴史・伝統文化の保存・継承

第8回伝統文化のつどい ①こきりこ節（富山県南砺市） ②祭囃子＝若狹町末野区／能登野区・横渡区 ③記録映像 王の舞～悠久の時を超えて～上映
歴史文化館第30回記念企画展「館蔵品展」
まが玉アクセサリーづくり　自然素材工作

♥♥♥その他の催事・・・・・・・・・・・・

チャリティーフリーマーケット／TOMMYマジックショー／実験ショー（福井工業大学『科学実験キャラバン』 あっと・ザ・サイエンス）／赤い羽根共同募金街頭運動／各種パネル展示（在宅福祉・デイサービス利用者共同作品・若狹東地区更生保護女性会活動・薬物乱用防止・がん予防啓発）／おもちゃの病院 inパレア若狹／覗いてみよう 聴いてみよう「ドクターO」／似顔絵コーナー／消防車両展示・搭乗体験コーナー／バルーンアート（教室・プレゼント）／カラオケ無料体験／若狹町人と人とがつながる一行詩コンクール作品応募＆入賞作品集プレゼントコーナー

お問合せ先　ハート&アートフェスタ実行委員会事務局　若狹町パレア文化課内 tel.0770-62-2508